

平成30年度「里山応援隊活動」実施報告（その4）

1 概要

人口の減少や高齢化により、里山林の適切な管理を地域住民のみで実施することが困難な地域が増えつつあります。

地域住民からの要請を受け、地域住民と森づくりサポーター（※1）が協働で里山林整備を実施する里山応援隊活動を、富山市八尾町保内地区で実施しました。

※1 とやまの森づくりサポートセンターに登録されている森林ボランティアのうち、一定の技量・技術を有している会員が登録。

2 日時・場所

（1）日時 平成30年10月13日（土）9：00～13：00

（2）場所 富山市八尾町保内地区

3 参加者数 17名 （地域住民等11名、森づくりサポーター6名）

4 実施内容と活動状況

活動前ミーティング



参加者の役割分担、作業時の注意（近接作業の禁止など）事項について確認

協働作業 刈払、除伐



地域住民等は主に刈払い等を実施。



チェンソーを使った除伐作業は森づくりサポーターが担当。

協働作業 再生竹伐採、破碎（チップ化）



再生竹の伐採は地域住民、森づくりサポーター共に実施。
チップパー機で伐採竹をチップ化処理。



活動完了後



今回の活動で、除伐箇所については一定の整理が出来ました。
再生竹の駆除は今後も取組が必要なため、地区において取り組み方法を検討中です。